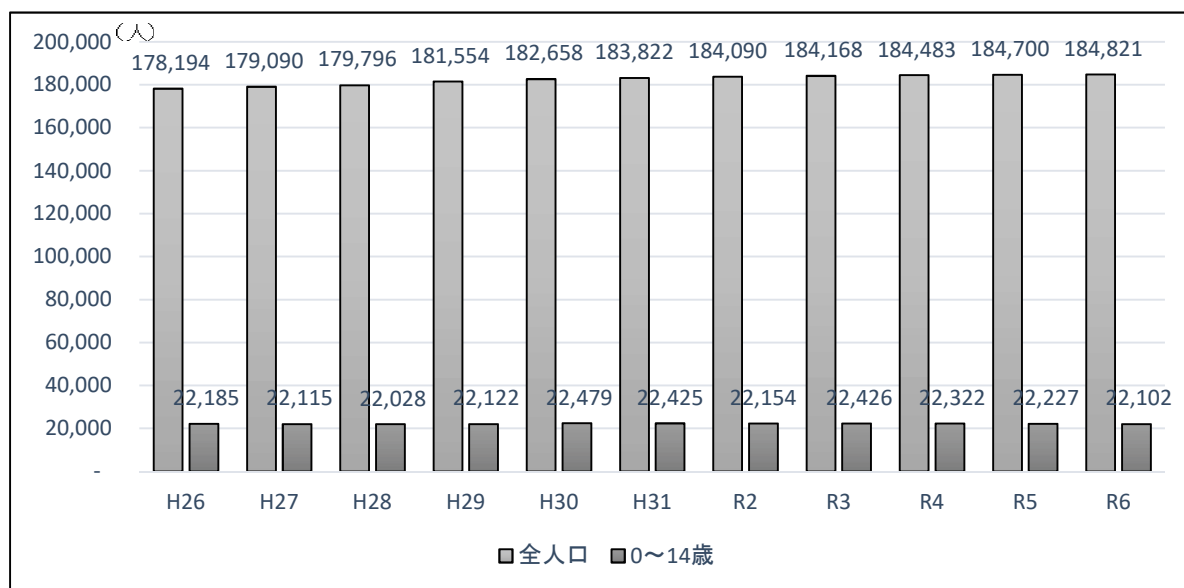


第2章 本市の状況について

第1節 本市の人口

1. 平成26（2014）年～令和6（2024）年の人口推移

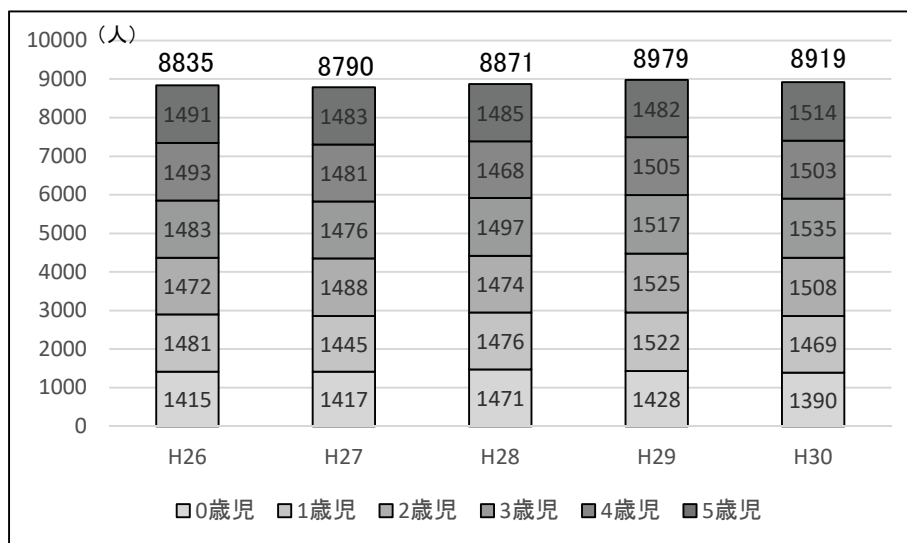


（出典）立川市 第4次長期総合計画後期基本計画策定のための将来人口推計調査報告書
（H31、R2 は実績値）

令和2（2020）年1月1日現在の立川市の総人口は184,090人で、このうち、0～14歳は、22,154人となっています。市全体の人口は平成27（2015）年から5,000人増となっており、そのうち0～14歳はほぼ横ばいで39人増となっています。

また、立川市第4次長期総合計画の中の人口推計によると、令和6（2024）年1月1日時点の推計人口は、184,821人を見込んでおり、そのうち0～14歳までの人口は22,102人で、52人減少する見込みとなり、微減が続く見通しとなっています。

2. 乳幼児人口

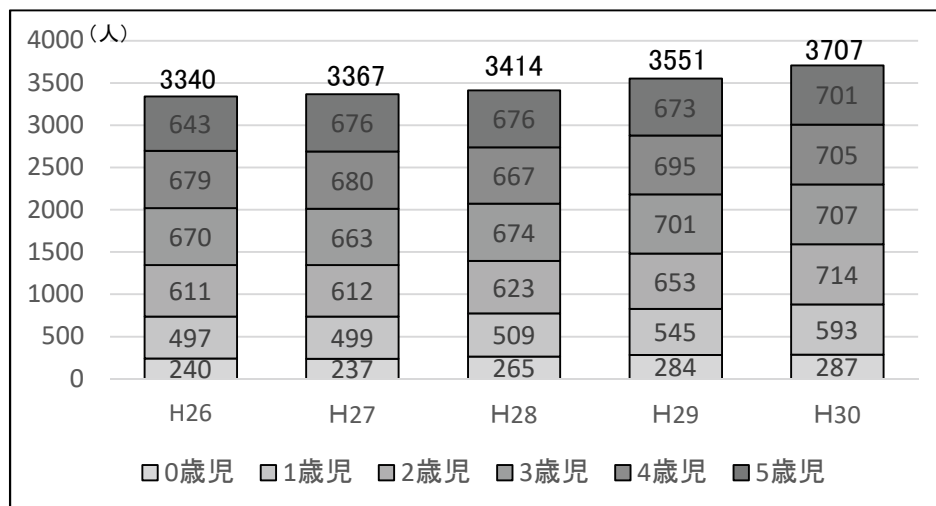


（出典）各年4月1日時点の住民基本台帳

第2節 本市の子育て施策の状況

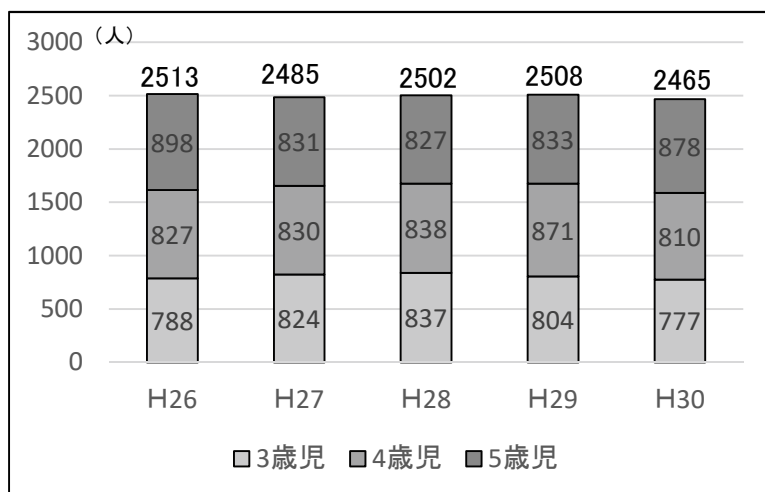
本市の子育て支援にかかる事業について、また、乳幼児や発達に支援や配慮を必要とする子どもを対象にした事業について、利用人数や利用件数等の状況は以下の通りです。

1. 市内認可保育園の入園児童数



(出典) 各年4月1日時点の入園児童数

2. 市内幼稚園の入園児童数



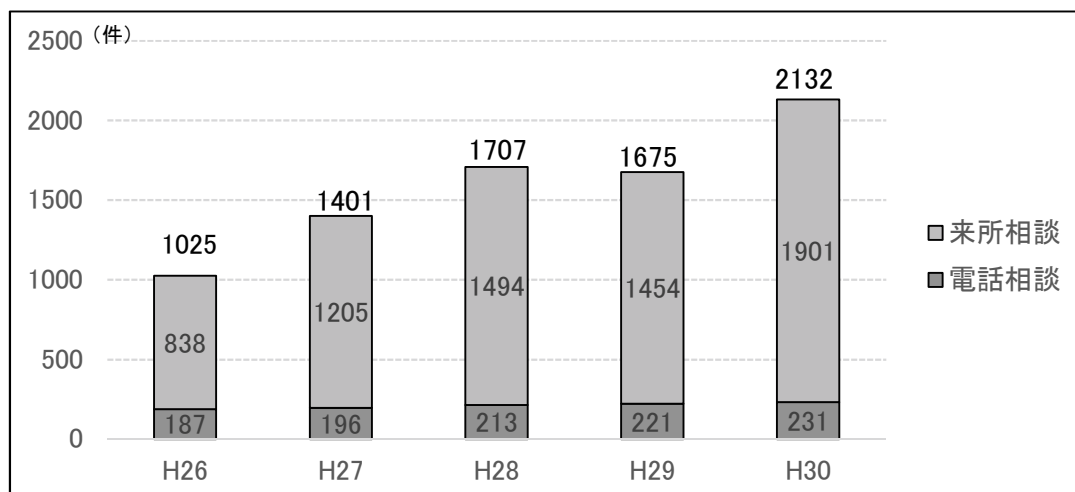
(出典) 各年5月1日時点の入園児童数

3. 発達相談件数

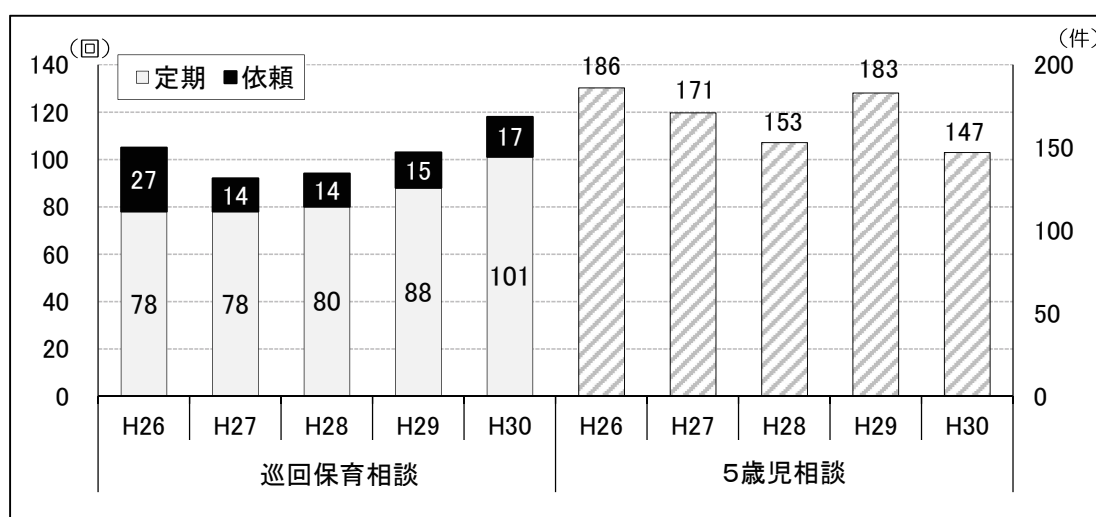
子ども家庭支援センターが実施している発達相談、巡回保育相談及び5歳児相談件数の推移については次ページの通りとなっています。

子ども未来センターが平成 24（2012）年 12 月に開所して以来、各相談件数は増加しています。特に来所相談件数は、平成 30（2018）年度では 1,901 件と、平成 26（2014）年で比較すると約 2 倍以上の件数になってます。

【発達相談件数】

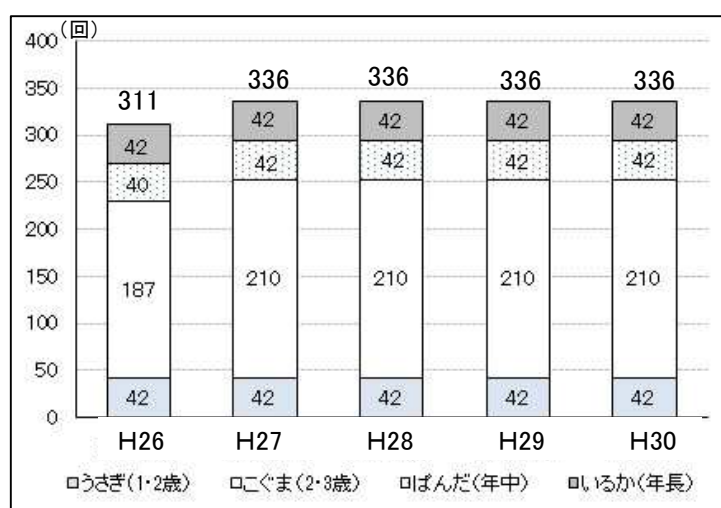


【巡回保育相談及び 5 歳児相談件数】



4. 発達支援親子グループ事業の実施回数

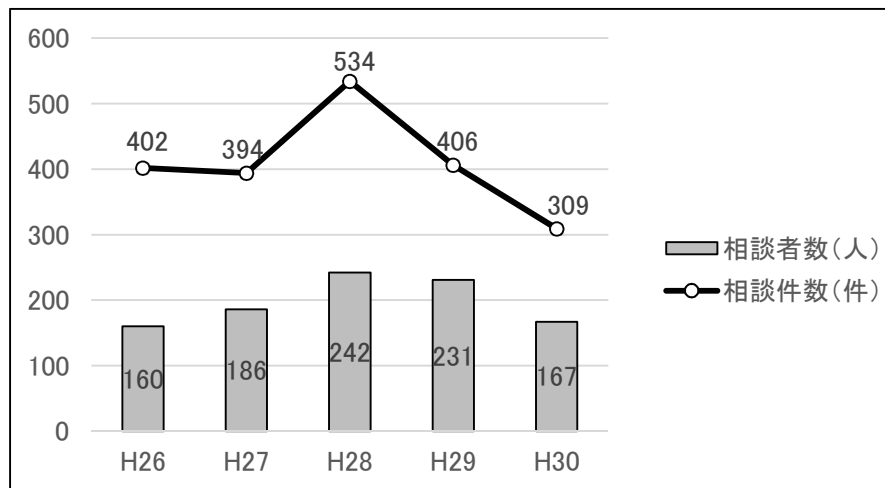
子ども家庭支援センターが行っている発達支援親子グループ「うさぎ」「こぐま」「ぱんだ」「いるか」の実施回数について、平成 27 年度以降は回数の変動はありません。



5. 3歳児経過観察（心理相談）の利用者数

健康推進課では3歳児健康診査の結果、言葉の遅れや心理面で経過観察が必要とされた幼児を対象に、心理相談を実施しており、相談者数や相談件数の推移は以下のとおりとなっています。

平成26（2014）年度と比べて平成30（2018）年度では、相談者数が7人増、相談件数が93件減となっています。



6. 2歳児すこやか相談の利用者数

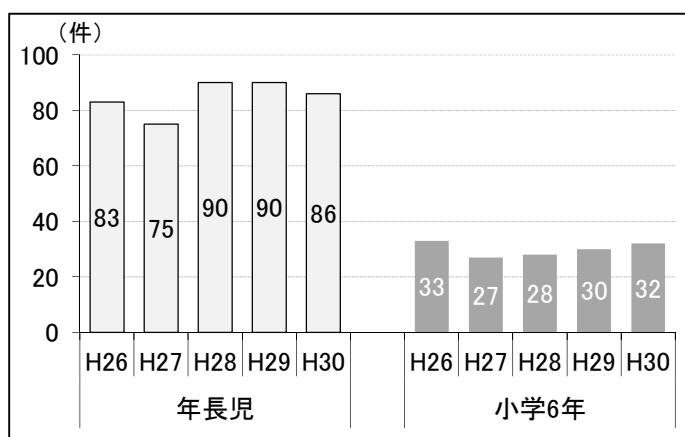
1歳6か月児健康診査において言葉の遅れ等心理面で経過観察が必要とされる幼児の保護者を対象に、心理相談を行っており、相談者数は以下のとおりとなっています。平成26（2014）年度と比べて平成30（2018）年度では、相談者数が28人増となっています。

	H26	H27	H28	H29	H30
相談者数 (人)	95	97	95	92	123

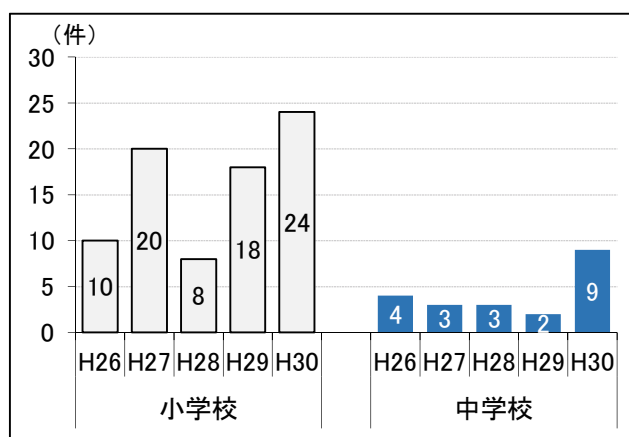
7. 就学・転学相談等件数

就学相談・転学相談、教育相談の利用者数及び就学支援シートの提出件数については以下のとおりとなっています。就学相談については、小学校・中学校ともに横ばいですが、転学相談については特に小学校において増加傾向です。

【就学相談件数】

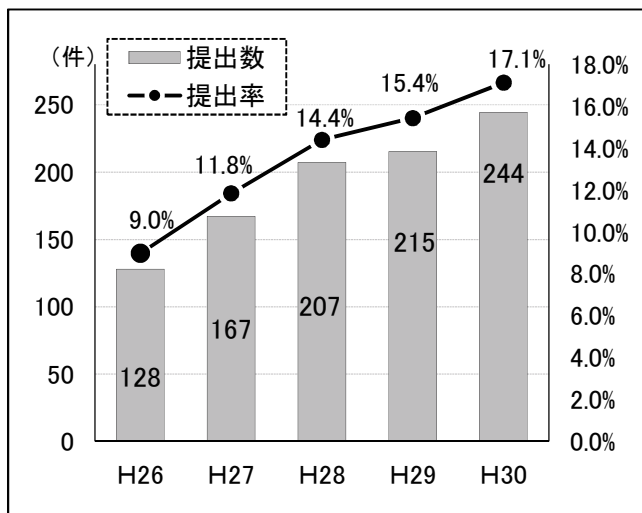


【転学相談件数】



就学支援シートの提出件数及び教育相談件数については、平成 26（2014）年度と比べて平成 30（2018）年度では、就学支援シートの提出件数が 116 件増、電話による相談が 65 件増、来室による相談が 247 件増とそれぞれ増加傾向となっています。

【就学支援シートの提出件数】



【教育相談件数】

